

令和元年の台風19号災害から1年となります。この機会に災害への備えをしておきたいですね。災害情報の見方や情報収集方法について紹介します。

警戒レベル4で全員避難！

昨年10月、台風19号が上陸し、長野県内では北信・東信地域を中心に大きな被害を受けました。この時に発表されていたのが大雨特別警報です。

大雨特別警報とは防災気象情報として発令されるものです。警戒レベル相当とは避難情報等に相当する気象状況のことです。レベルの数値が高くなるにつれて危険度が増します。

警戒レベル相当	防災気象情報
レベル5相当	大雨特別警報 氾濫発生情報
レベル4相当	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 他

(レベル3相当以下省略)

これとは別に市町村より避難情報が発令されます。

警戒レベル	避難情報等
レベル5	災害発生情報
レベル4	避難勧告 避難指示(緊急)
レベル3	避難準備・ 高齢者等避難開始

(レベル2以下省略)

市町村から警戒レベルが出ていなくても防災気象情報が先に出ることがあります。

最新の情報を入手するとともに、早めに避難するようにしましょう。

なお警戒レベルは今後見直しされる場合がありますので最新の情報を入手して行動しましょう。



メールで情報収集するには

災害情報はインターネットでも発信されることが多く、いつでもどこでも情報を得ることができます。ただ、自分で情報を探すのは大変です。メールで情報が届くようにしておくこととすぐに確認できて便利です。

メールの種類	内容・登録方法
長野県防災気象情報メール	大雨・洪水・大雪の警報・注意報、土砂災害警戒情報 震度4以上の地震情報 など 空メールを送信して登録 entry@mail.sabo-nagano.jp
防災メール (市町村)	防災気象情報・避難情報など 各市町村のホームページより登録
緊急速報メール エリアメール	ケータイ電話・スマートフォンに気象庁や自治体の災害情報が届く 登録不要(一部機種で登録が必要、iPadは対象外)

そのほか災害情報を得る方法として、防災情報のアプリやツイッターがあります。自分に合った方法で情報収集しましょう。

アクリル板を設置しました

コロナウイルス感染症対策として情報センター内の机2台にアクリル板を設置しました。アクリル板があるため、対面で座る場合の飛沫拡散防止に役立ちます。

これは長野県聴覚障害者協会会員の田中省三さんのご厚意により設置することができました。

引き続きマスク着用、手指消毒で感染拡大防止にご協力をお願い申し上げます。